

2021 年度入学式・式辞（要旨）

式 辞（要旨）

令和3年度・滋賀県立大学並びに大学院の入学式を挙行し、学部入学生628名、編入生13名、大学院入学生114名を迎えますことは、本学にとりまして誠に大きな慶びであります。

今年度の入学式は、昨年初めより世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2回に分けて行います。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。滋賀県立大学を代表して、皆様を心から歓迎します。

本学での学びによって、興味ある分野の専門家になることは間違いありません。しかし、長い人生を送る上で、決してそれだけでは十分ではありません。

変化に富んだ先の見通せない、予測不能なこれからの社会において、長い人生を生きていくためには、常に学び続けることが必要不可欠です。

学び続ける力を獲得するためには、学びの基本を身に付けることと、知的好奇心を養うことが重要です。

学びの基本とは、物事を考える時に、その全体像を俯瞰して捉え、次に、それを構成する個々について知り、そして、それらの関係性を知ることです。例えば、鬱蒼と茂る森の全体像を知り、それを構成する樹々一本一本やそこで生活する動物などについて知り、そして、それらの関係性を理解することです。

次に、知的好奇心を養い、興味の幅を広げることです。感性に磨きをかけて、いろいろなことに興味を持ち、得意分野はさらに学びを深め、不得意な分野についても、新しく味わってみることが必要です。

本学での学びを通して、興味のある分野の専門家となるとともに、学び続ける力を身に付けることにより、社会から必要不可欠な人材となられることを祈っています。

令和3年4月7日

滋賀県立大学 学長 廣川 能嗣